

一般社団法人公共建築協会編集・発行『建築設備設計基準令和6年版』に準拠
建築設備設計支援システム

APAC

空調熱負荷計算

MECH

空調機器算定
換気量計算エアバランス

ACE

ダクト抵抗計算

DUCT

冷温水配管揚程計算

PIPE

給排水管径計算

CAPS

APAC 令和6年版の主な変更点

詳細はホームページをご覧ください！

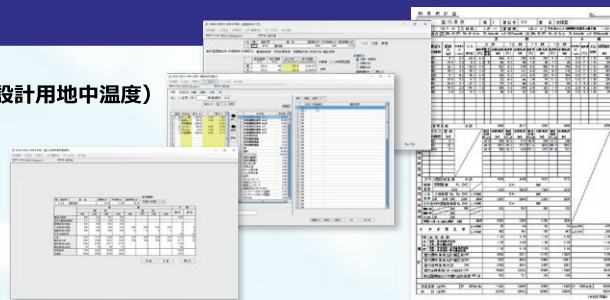


- ④ 外気条件の値が変更：暖房で「夜間」の値が追加・各地名に地中温度が追加
- ⑤ 物件・室の「24時間空調」・冬期(夜間)温湿度条件登録数増
- ⑥ 局部抵抗係数の値の一部変更
- ⑦ 呼び径の単位が「mm」から「Su」「A」に変更しました。
- ⑧ 『各種衛生器具・水栓の特徴』・『器具排水負荷単位』の表に項目の追加変更



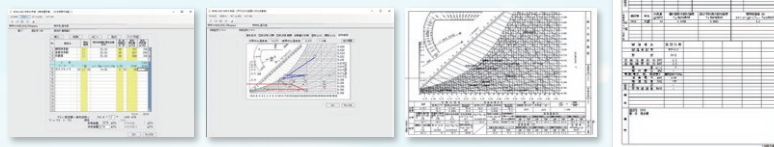
MECH 空調熱負荷計算

1. 一般事項などの入力（地名、建物方位角、ブラインドの考慮条件、設計用温湿度条件、暖房設計用地中温度）
2. 材料熱定数の登録（構造体の定義で使用する材料）
3. 構造体の定義（外壁、外ガラス、内壁、内ガラス、屋根、天井、床の熱通過率K）
4. ガラスの日照面積率の定義
5. 温度差タイプの定義（日射を受けない構造体の熱負荷を計算する際に使用）
6. 各室条件入力（室内空気条件、壁・ガラス等構造体負荷、照明等内部負荷、すきま風ほか）
7. 熱負荷計算の実行
8. 帳票印刷（印刷形式は、『建築設備設計計算書作成の手引き』に準拠）



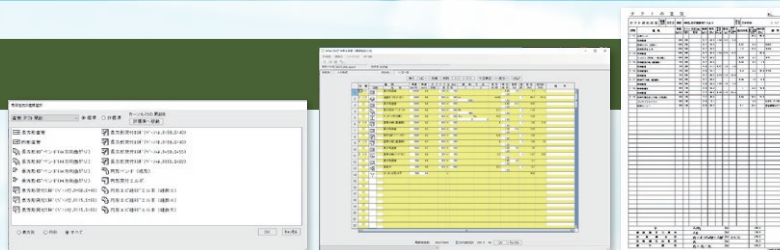
ACE 空調機器算定・換気量計算・エアバランス

1. 空調機器の算定
2. 換気量計算
3. エアバランス
4. 帳票印刷（印刷形式は、『建築設備設計計算書作成の手引き』に準拠）



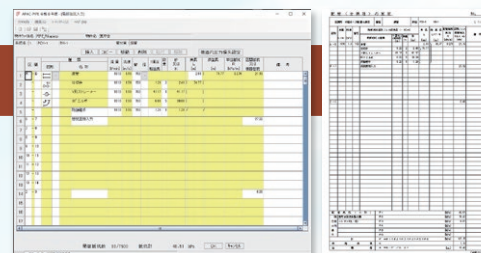
DUCT ダクト抵抗計算

1. 物件データの入力（建物名、所在地、用途）
2. 抵抗計算データの入力
3. 帳票印刷（印刷形式は、『建築設備設計計算書作成の手引き』に準拠）
4. その他



PIPE 冷温水配管揚程計算

1. 物件データの入力（建物名、所在地、用途）
2. 揚程計算データの入力
3. 帳票印刷（印刷形式は、『建築設備設計計算書作成の手引き』に準拠）
4. その他



CAPS 給排水管径計算

1. 物件データの入力（建物名、所在地、用途）
2. 給水管管径計算データの入力
3. 給湯管管径計算データの入力
4. 排水管管径計算データの入力
5. 帳票印刷（印刷形式は、『建築設備設計計算書作成の手引き』に準拠）



Microsoft Windows® 11 {64bit(x64)版に対応}
Microsoft Windows® 10 {32bit(x86)/64bit(x64)版に対応}
※Windows 10は2025年10月14日でサポートが終了いたします。それ以降のWindows 10につきましてはサポートいたしかねます。
・メモリ8GB以上・ディスク空き容量2GB以上 (Microsoft .NET Framework4.8.1以降がインストールされていない場合はシステムドライブに10GB以上の空き容量が必要)・USBポートType-A
USBキーによる認証を行うため必要・DVDドライブインストール時に必要・プリンター-Microsoft
Windows® 11/10で動作するプリンター (A4縦と横で印刷できるもの)
※Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
※予告なしに仕様を変更することがあります。

開発・販売元

株式会社国際テクノロジーセンター
〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-21-13
ファーストスクエア五反田 APAC 販売部
TEL:03-5422-8799 FAX:03-5475-3619
ホームページ <https://www.ktcc.co.jp/apac/>
E-mail apacsale@ktcc.co.jp

協力会社

株式会社現代空調研究所
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-11
日本橋府川ビル 4 階
TEL:03-5614-4611 FAX:03-5614-4614